

齋藤 理栄

さいとう りえ / Saito Rie

<p>所属・役職</p>	<p>深谷市 企画財政部 ICT 推進室 係長 デジタル庁 窓口 BPR アドバイザー</p>	
<p>活動拠点</p>	<p>深谷市を拠点に全国</p>	
<p>略歴</p>	<p>2001年 バイク販売店勤務（営業兼メカニック・オンライン売買） 2004年 深谷市入庁（保険年金課→農業振興課） 2012年 情報システム課（情報政策係・情報システム係） 2019年 ICT 推進室（情報システム係） 2021年 収税課（管理係） 2024年 ICT 推進室（情報システム係）現任</p>	
<p>こんなことを 支援できます</p>	<p>①自治体窓口業務 BPR・業務フロー改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書かない窓口」の導入と運用方法の支援。 ・RPA の効果的な活用方法の提案・支援。 ・利用者視点でのフロント業務及びバックヤード業務の見直し・効率化手法の支援。 ・人の担う必要のない作業はシステムへ。収納業務をスマートに変える DX 支援 <p>②自治体システム調達・ネットワーク整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク仮想化・クラウドシステムの活用に関する支援。 ・プロポーザル（RFI・RFP）の実務のポイントに関するアドバイスを提供。 <p>③働き方改革・テレワーク推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスチャットの効果的な活用方法・テレワークの導入・運用支援。 ・窓口でのタブレット活用・働きやすい環境整備の支援。 	
<p>自治体向け メッセージ</p>	<p>業務改革とデジタルで、住民も職員ももっと便利に。 「やめる・まとめる・順番を変える・簡素化する」 “やまじか”で仕事を軽くします。</p>	

<主な専門分野> ※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

働 働き方
 他 その他
 シ 自治体システム調達/
地域情報プラットフォーム

<地域情報化に関する実績>

2022年から自治体の窓口業務のBPRをメインに述べ70、実数にして50以上の自治体に対し支援DX推進のための機運の醸成、BPR業務改革、自治体システム調達など

- [2022年度 11 団体支援](#)
- [2023年度 11 団体支援](#)
- [2024年度 5 団体支援](#)
- [2025年度 2 団体支援](#)

デジタル庁窓口BPRアドバイザーとしても、自治体窓口DXに精通した専門家として2023年から委嘱を受けデジタル庁からの求めに応じて地方自治体を支援

- [2人のBPRアドバイザーが語る 窓口DXを成功に導く「窓口BPR」とは？ 書かないワンストップ窓口#2](#)
- [ジチタイワークス インタビュー](#)

国等の各種委員・構成員・アドバイザー・講演等

[内閣官房](#)、[デジタル庁](#)、[総務省](#)、[地方公共団体情報システム機構](#)、[全国地域情報化推進協会](#)、[自治大](#)、[市町村アカデミー](#)、[JIAM①](#) [JIAM②](#)など多数

著書：[自治体情シス担当のシゴト](#)